

上空通路の地域利用可

(令和健康科学大学の開校で、志賀・和白線上空に完成)

○福岡和白病院の
地域貢献に感謝です。

・道路を跨ぐ、大学と
体育館の上空通路を、
地域の方々にも利用
できないか協議

・両側の歩道にEV設置
地域の皆さんの通行
も可能になります。

・バス停にも待機場を
確保します。

○体育館も地域に開放
災害避難所として

・地域行事に利用可

【ママさんバレーなど】

歩道に設置されるEVの開放は
令和4年4月の予定です。



道路を広げてバス停の待機場を確保

今林ひであき

市政報告

【発行者】

福岡市東区
塩浜一丁目16-25
今林ひであき事務所
TEL. 092-605-6515



○福岡和白病院は、和白地域に拠点を
構え、もうすぐ35年を迎えます。
今では、地域に大切な施設です。
これまでも、地域医療への貢献
(救急医療・公民館での糖尿病教室)
や地元貢献(フットサルの開放)など
をなされています。

この度、大学教育への携わりを契機に
更に一層の地域貢献の申し出があり、
病院側と協議しました。

【和白ゴルフ場入口付近 池の氾濫】

○3年前の豪雨により、池の氾濫があり
夜間に消防ポンプの排水処理により、
被害が最小限で食い止められました。

○今の所有者である和白ゴルフ場と協議
【再発防止のための対策】

・ゴルフ場からの雨水流入については、
池に流し込まず、手前で下水管へ処理
・将来的には、池を埋めることで、地域
の安全確保を図ることで合意しました。

新型コロナ対策に マイナンバーの活用

- R2 9月議会質問では、マイナンバーの本来の目的は一元化による行政サービスの円滑な提供究極的な目的は福祉・子育て・医療の情報を連携させるワンストップ社会の構築
- さらに、「新型コロナ対策」に活用できないか。国のデジタル庁により、ようやく、健康保険証との連携が可能に・今後、運転免許証などにも期待されます。
- しかし、日本では私権制限ができません。（先進国と国家観が異なるのか）
- ・マイナンバーは国民統制につながるのか
- ・ロックダウンなどの強制力を伴うことは日本ではできないのか。
- 国民の命を守るための対処として、新型コロナや今後の新たな感染症に対しさらに、近隣国の紛争などに対応は必要せめて、マイナンバーの活用は必要です。

市民病院をコロナ専用 病院として活用

- 市民病院は、平成元年に開設され、医療機能の老朽化が指摘されていますが、他の医療機関とともに頑張っています。
- 今回の新型コロナへの対応では、感染症ベット4床（陰圧室完備）を加え、40床を専用病床に変え、対応しました。
- 予想される第6派に対応するためには、今、検討・対応すべきことを確認すべき、（保健所の在り方、各病院との連携・・）
- 市民の安全・あんしんを確保するため、公的病院は、コロナ専用として、民間病院とのすみ分けがなされたなら、効率的な医療体制が図られます。
- 未知の感染症対応から、医療体制の確保公的役割として、何をすべきか。
- 老朽化による移転再整備の必要性から、今後の市民病院の在り方を検討する時期です。

○上和中央公園の再整備

地域の意見を生かした公園に変わりました。

○パークウェイの樹木伐採

通行車両の安全確保として道路まで覆う樹木を伐採しています。

○下和白大神神社の崖

パチンコ屋の廃止に伴い、神社側からの崖が露わに。災害危険地域にも指定され、県と協議中ですが厳しいものがあります。

○大型車の生活道路へ進入

港湾トラックなどは、箱崎方面経由で、北九州方面に向かうよう要請しています。

○交通不便地の調査

自民党市議団では、高低差のある美和台をはじめ、市内における交通不便地対策に取り組み検討を始めました。

○和白公民館の武道場

空調設備が更新されました。

○雁ノ巣幼稚園跡地

児童発達支援センターを誘致できました。